

平成
29年

とき／11月29日(水)～
12月3日(日)

会場／荒川豊蔵資料館ほか

随縁に集う

美濃桃山陶の聖地

「美濃桃山陶の聖地」可児市は、もともと日本的なやさしみの国宝志野茶碗銘卯花塙を生み出したまちです。また縁に随った人間国宝荒川豊蔵（志野・瀬戸黒）が志野復興を遂げたまちです。そうした「美濃桃山陶の聖地」可児市をPRするため、豊蔵の暮らしぶりを体験する追体験や窯めぐり、久々利保育園茶会など盛りだくさんのイベント「随縁に集う」を開催します。

追体験

人間国宝・荒川豊蔵の茶碗でお茶を飲みながら、資料館学芸員の話聞き豊蔵の暮らしぶりをご堪能ください。

※要申込・詳細は裏面をご覧ください



窯めぐり

美濃桃山陶の聖地・大萱で活躍している陶芸家の制作現場を体験・見学いただけます。

※要申込・詳細は裏面をご覧ください



自然観察会

参加費：無料

荒川豊蔵が愛した自然を講師と共に鑑賞します。

※要申込・詳細は裏面をご覧ください



窯心

発掘調査した窯、豊蔵の窯について可児市文化財課学芸員による講演会を行います。

11月30日(木)午後1時～2時30分

参加費：無料 場所：久々利公民館ホール

久々利保育園茶会

地元作家の器を使い園児がおもてなしをします。

12月3日(日)午後1時～3時

参加費：無料 場所：荒川豊蔵資料館



東明小学校作品展

地元の小学校に通う児童が制作した美濃焼き作品を展示します。

場所：荒川豊蔵資料館



10月6日(金)～12月3日(日) 特別展「染野コレクションより“荒川志野”に魅せられて」

※荒川豊蔵資料館・郷土歴史館は随縁の期間中入館無料です。

窯めぐり陶芸家紹介

可児市で活躍する陶芸家の製作現場を巡ることが出来ます。



加藤 裕子

12月1日〔金〕(午後1時集合)2時間程度

紹介 弥七田織部を意識しており自由な発想でオリジナルな作品も制作しています。

内容 たたらでお皿作りほか



瀧口喜兵衛・瀧口大喜

12月2日〔土〕(午後1時集合)2時間程度

紹介 織部を中心に作陶しており、丁寧な仕事ぶりに定評があります。

内容 絵付け体験ほか



月村 貴彦

11月29日〔水〕～12月3日〔日〕
(午後1時集合)2時間程度

紹介 美濃焼を色々な人に知ってもらえるよう、日本国内外で展示会などを開催しています。

内容 電動ロクロによる成形作業ほか

共通事項：募集人数：各5名

参加費：5,000円

集合場所：荒川豊蔵資料館

追体験

日時 11月29日〔水〕(午前10時～)
12月1日〔金〕(午前10時～)
12月2日〔土〕(午前10時～)

参加費 1,000円

募集人数 各8名

荒川豊蔵が過ごした居宅で、資料館学芸員の話聞き豊蔵の茶碗でお茶を楽しんでください。

豊蔵にちなんだプレゼントもあります。

自然観察会

日時 11月29日〔水〕(午後1時～)

講師 須賀 瑛文 希少野生動植物保存推進員(環境省)

募集人数 8名

参加費 無料

荒川豊蔵資料館には数多くの珍しい植物や生物が生息しています。

集合場所：荒川豊蔵資料館

申し込み方法

希望するプログラム、参加者氏名(2人まで)、代表者の住所・電話番号を明記し、各プログラムにつき1枚のはがきで申し込む。

プログラム一覧

- 1 窯めぐり 加藤 裕子
- 2 窯めぐり 瀧口 喜兵衛・大喜
- 3 窯めぐり 月村 貴彦 ※1
- 4 追体験 ※1
- 5 自然観察会

※1:日にちをご指定ください

申し込み締切

平成29年11月10日(金)当日消印有効

持参する場合は、10日(金)午後5時15分までに同課必着

※応募者多数の場合は、抽選となります。

結果は発送を持って替えさせていただきます。

送付先: 〒509-0292 可児市広見1-1

可児市役所観光交流課

はがき記入例

・希望するプログラム
・参加者氏名(代表者のみ)
・住所
・電話番号
・参加者氏名(代表者以外)

5090292

可児市役所
観光交流課
宛
広見一丁目一番地

随縁 ～縁に集う陶芸家たち～

400年前からの美濃桃山陶の想いを伝える可児陶芸協会員の展示会を行います。

青山晃大
加藤裕子
黒岩達大
佐藤公一郎
瀧口大喜
月村貴彦
樋口雅之
堀 俊郎
松原一哲
山下幾太郎
山下真喜
吉田真人



守谷 宏一



加藤 弥右衛門



北大路 泰嗣



瀧口 喜兵衛



豊場 惺也



吉田 喜彦

会場：ギャラリー萬葉 (岐阜県可児市久々利下岡本810)

電話番号：0574-64-5333

日時：11月29日(水)～12月3日(日)